幼保小接続カリキュラム						福山市立手城小学校1年生								小2～
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
入学時の子どもの姿	※授業参観後に記入する													
期待する子ども像	**自己を認識し、自分の人生を選択し、表現することができる子**													
	【小学校のめざす子ども像】◎課題発見・解決する力⇒学習や生活の中から自ら不思議をみつけることができる。 ◎表現する力　⇒相手の考えを知って、自分の考えと似ているところや違いに気付き、伝え合うことができる。 ◎自他の尊重　⇒自分のよさを知り、人によって感じ方に違いがあることにも気付く。													
具体的な活動内容	入学式 交通安全教室 地区集会 1年生を迎える会	各健康診断検査 体力テスト	ミニ保健 芸術鑑賞 PTC	終業式	始業式		運動会 社会見学	ミニ保健 避難訓練	標準学力調査 学習発表会 地区集会 終業式	避難訓練	ボランティア感謝の会 なかよし集会	6年生を送る会 卒業証書授与式 地区集会 修了式 離退任式		
めざす子ども像 留意点	○知・徳・体・コミュニケーションのバランスのとれた「生きる力」を育むことをめざし、発達の段階や特性を踏まえ、資質・能力の三つの柱の育成がバランスよく実現できるようにする。 ○「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を踏まえた教育活動を実施し、児童が主体的に自己を発揮しながら学びに向かうことが可能となるようにする。 **スタートカリキュラム**　1、人と人とがつながることで、楽しみながら新たな学びの発見や獲得ができるようにする。 2、当番や係活動（児童主体の活動）を知り、学校をお互いにより良くするようにする。													
教師のかかわり	○授業の中で「手城版授業モデル」（意欲付け、話し合い等7点）を活用し、導入で主体的になれる課題設定の工夫を行ったり、伝え合う力を高めたりする指導及び支援の工夫を行う。 ○年間を通して生活科を中心とした授業展開を意識し、仕組む。 ○PDCAサイクルで指導・支援を行い、よりよい学級づくりを目指そうとする児童の意欲的な活動を支える。 ○ICTを活用し、視聴覚支援を行うことで、すべての児童が個別最適な授業を行えるようにする。													
環境構成	○基礎学力定着のためのタブレットを活用し、反復練習を行わせることで知識・技能の定着率80％を目指す。 ○ゲストティーチャーの招聘や幼保等のかかわりの中で、地域や身近な人とのふれあいをもち、地域一体となり児童の成長を支える。													
生活科を中心とした 各教科等の単元構成	別紙参照													
幼保小の交流	スタートカリキュラム	幼保先生による参観	公園や学区の散策 幼保小連携教育合同研修	学校プールを開放しての連携			運動会参加	学習発表会見学 就学時健康診断	1年生による合同遊び 幼稚園の先生による授業		1年生体験 幼保小連携合同研修会			
家庭や地域連携	・入学式・授業参観懇談会・個人面談・手城学区ふれあい会・学区民運動会・学習発表会・就学時健康診断・入学説明会・交通安全教室・地区集会・手城学区とんど祭り													